



当社製品例

- 本社所在地：奈良県生駒市
- 事業概要：軟包装材の企画・製造
- 常時使用する従業員：110名  
(2025年2月時点)
- 現在の売上高：51億円  
(2025年2月期)
- 法人番号：7120001012711
- Web：https://daido-package.jp

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
高桑 真樹

### 【企業理念】伝統と革新で食と社会の未来を包む

1931年の上海創業以来、当社は「感謝の気持ち」を根幹に、伝統のワックス加工と最新技術を融合させ、日本の食文化を支えてきました。創業100周年を5年後に控える今、過去最大の投資を決断し「第3の創業」と位置づけています。製袋工程の内製化による完全ワンストップ体制の構築は、単なる効率化ではありません。大手顧客の高度な要求や環境配慮への対応を可能にし、高付加価値市場を切り拓く未来への布石です。この変革を通じ、持続的な成長と還元でステークホルダーへの感謝を示します。奈良の地から世界へ、「小粒でもピリリと存在感を放つ」企業を目指し、新たな歴史を刻む覚悟です。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

創業100周年となる2031年に売上高100億円を達成する。本事業による一貫生産体制の強化を基盤に、既存食品分野でのシェアを拡大するとともに、新たに化粧品・医薬部外品分野や他社からの製袋受託事業を確立し、成長を加速させる。

### 課題

- ・外注依存の生産体制による、QCD管理の限界とサプライチェーンの脆弱性。
- ・高度化・多様化するパッケージへの対応力不足。
- ・高度な衛生基準（クリーン環境）を満たす生産拠点の欠如。
- ・関東圏に生産拠点がなく、全国規模での事業展開と物流コストの最適化が困難。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・新工場建設による製袋工程の内製化で、印刷から高度製袋までをグループ内で完結させ、一貫生産体制を強化する。
- ・最新鋭の省力化設備（AGV等）と品質保証設備（AI検査機等）を導入し、生産性の飛躍的向上と不良率ゼロを目指す。
- ・高品質クリーンルームを設置し、これまで参入障壁の高かった大手食品・医薬品メーカーの新規開拓を推進する。
- ・自社の生産能力を活かし、他社からの製袋加工も受託する新たな事業モデルを確立する。
- ・将来的には関東圏の同業他社M&Aを実行、全国供給体制を構築

### 実施体制

- 社内体制
  - ・売上100億達成に向けたプロジェクトチームを発足
  - ・生産数増加に伴う製造責任者、営業責任者候補者の早期育成
- 社外体制
  - ・南都銀行をはじめとする金融機関との強固な連携により、大規模投資に必要な資金調達を確実に行う。
  - ・将来のM&A戦略実現に向け、M&A仲介会社や金融機関との連携を強化する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです